

令和3年度

福祉だより

海蔵地区社会福祉協議会福祉部

海蔵地区民生児童委員協議会

令和3年度も早や終了を目前として福祉だよりを発行させていただきました。

今年度も昨年度と同様、新型コロナの変異ウイルスによる感染が蔓延し、一向に終息する見通しの付かない一年となりました。

当初予定していた行事もほとんど開催することができませんでした。その中で、わかば共同作業所の皆様との福祉講演会、海蔵学童の児童たちとの交流会をなんとか開催させていただくことができました。多少なりとも地域福祉に貢献できていれば幸いと考えています。

次年度からも更なる地域の皆様のご協力ご意見を賜ることができれば地域福祉の充実につながるのではと考えています。

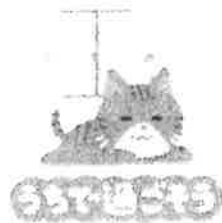
そして今まで通りご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

年度の終わりを無事むかえられた事をお礼申し上げます。

部長 平野貴代美

令和3年度の年間行事予定でしたが、コロナウイルス蔓延のため、実施または中止となった行事は以下の通りです。

令和3年11月1日	学童保育所との交流会 実施
令和3年11月10日	山手中学校生徒を交えての福祉体験教室 中止
令和3年11月15日	海蔵幼稚園児と高齢者との交流会 中止
令和3年11月20日	地区文化祭で福祉招待席 中止
令和3年11月25日	海蔵保育園児と高齢者との交流会 中止
令和3年12月18日	福祉講演会「わかば共同作業所」の皆さん 実施
令和4年2月11日	映画鑑賞会 延期(次年度実施予定)
令和4年3月中旬	福祉だより発行



わかば共同作業所の皆さんとの交流会

民児協代表

令和3年12月18日(土)海蔵地区市民センターにて、わかば共同作業所の皆さんをお招きし、福祉講演会を開催しました。

コロナ禍のため、当初予定していた演劇を過去の公演の録画視聴に変更し、参加者の人数も制限しました。まず、録画視聴と少人数での寸劇、次に所長の瀬古さんからの作業所の紹介、最後に利用者さんによる体験発表がありました。利用者さんのアイデアから生まれる劇中のユーモアあふれるセリフからは、作業所の自由で温かい雰囲気が伝わってきました。

体験発表では、三名の方が心の不調を抱えながら体験したつらさや不安、作業所にたどり着くまでの経過などを包み隠さずに発表してくださいました。非常に心を打つ内容でした。

このような出会いを通して、親しみと理解が深まることを実感しました。



学童保育所の子どもたちとの交流会

主任児童委員

令和3年11月1日(月)運動会の代休日に福祉部と海蔵学童保育所の子ども達との交流会を実施しました。海蔵学童保育所では、より多くの体験を重ねることで、豊かに成長してほしいという願いのもと、日常保育の中で、日本舞踊・エイサー・フラダンスなどを取り入れているそうです。その活動を福祉部のメンバーに発表という形で披露してもらいました。

浴衣を着て優雅に踊る姿や民族楽器を持って勇ましく踊る姿、アロハスカートをはいて可愛らしく踊る姿に福祉部の方々共々、心いやされました。

コロナ禍で交流が難しい中、子ども達と楽しいひと時を過ごせたことを嬉しく思いました。

